

技術の窓

社会課題の解決に向けた共創とチャレンジ 寺師茂樹(豊田自動織機) 2

「技術開発賞」
技術紹介

第74回自動車技術会賞にて受賞された方々による技術の解説。本年8件授与。本号は3件受賞記事掲載。他4件受賞記事は6月号掲載。1件掲載なし。

圧着前処理工程、防食工程レスを実現する太物アルミ電線用防食端子の開発 4
外池 翔・岸原俊介(古河AS) 竹下隼矢・飯島仁史・八木三郎(古河電気工業)

世界最高水準の伝達効率をもつ高効率固定式等速ジョイント 6
藤尾輝明・船橋雅司・崎原立己(NTN)

材料モデルベースリサーチ技術を活用した革新的断熱防音多孔質部材・部品の開発 8
桂 大詞・山川啓介(マツダ) 山本崇史(工学院大学) 中谷 都志美(広島大学) 稲葉賢二(東北大学)

特集

SDV:ソフトウェア中心の自動車開発とは

発行日(発行月1日)より特集記事の抄録をスマートフォンで閲覧いただけます。



● 総括展望

モビリティDX戦略の策定

伊藤 建(経済産業省) 12

Software Defined Vehicle がもたらす
新たな事業モデル

貝瀬 斉(ローランド・ベルガー) 28

SDVとビークルOS, ビークルAPI

高田広章(名古屋大学) 22

● E/Eアーキテクチャ・ビークルOS

SDV(Software Defined Vehicle)の
作り方

村田 賢一(トヨタ自動車) 36

SDVにおけるゾーンアーキテクチャと
振る舞いモデル

渡辺政彦(NTTデータ) 42

● ネットワーク

ITSにおける無線通信の
現状と今後の動向

伊丹 誠(東京理科大学) 50

● セキュリティ

SDV開発に必要なサイバーセキュリティと
データガバナンス

国狭 亜輝臣・林 浩史(デロイトトーマツ サイバー) 56

● OTA

JASPAR—制御系ECUへのOTAソフトウェア
アップデート技術とその国際標準化活動

菊池光彦(日産自動車) 64

● 機能安全

SDV化時代における
機能安全対応の落とし穴

安田威彦(ガイオ・テクノロジー) 72

● 大変革に向けた組織改革

IN-VEHICLE INFOTAINMENT:大規模ソフトウェア開発
における開発期間・コスト増大に対する解決策とその実例

武川哲也(本田技研工業) 78

Hot Topics

旬な話題を集めました

SEAを用いたタイヤトレッド

振動の解析

村山誠英・上田江美・堀内 俊・高田翔士・佐々木達矢
(住友ゴム工業) 黒田勝彦(長崎総合科学大学) 84

高速・高精度加工自動化システムとEV部品

加工事例の紹介

舟木厚司(アマダ) 山口赴仁・加藤伸明・鶴 沙緒里
(アマダプレスシステム) 104

安全な走行を支援する光ファイバセンサ埋込
道路の開発

今井道男・永谷英基・川端淳一(鹿島建設) 90

“呼吸するセラミックス”を利用した酸素ガス分離

—新規酸素貯蔵材料Ba₅CaFe₄O₁₂の開発—

小川哲志・本橋輝樹(神奈川大学) 110

自動運転時代における駐車場の高機能化に
向けた検討

霜野慧亮・鈴木彰一・梅田 学・須田義大(東京大学)
岡田直純(東京大学大学院) 96

スマホプローブおよびデジタル地図を活用した
深層学習による自動車交通流予測

池田 真土里(ジオテクノロジーズ) 118

超 の 世界

よりクリーンな核融合発電に向けた先進的核融合燃料軽水素ホウ素11を使った中性子を生成しない核融合反応の実証
小川国大 (自然科学研究機構 核融合科学研究所)

126

なるほどのコーナー

スポットライト

純鉄粉を使ったモータの小型化事例 ―同一出力でより軽く、より薄く―
高下拓也・平谷 多津彦 (JFEスチール)

130

標準化活動レポート

二輪部会2サイクルエンジン油分科会の標準化活動の紹介
寺田 覚 (スズキ) 柿崎敬一 (日本陸用内燃機関協会)

134

匠 の 技

チャンスをつかんでダカールラリー選手として活躍
望月裕司, 五十嵐龍起 (日野自動車)

136

リレーエッセイ

学生フォーミュラの
日々そして今

夢への旅路
当麻 曙音 (日産自動車)

137

新連載エッセイ

いつだって 閑話休題
～モータースポーツ寄り道, わき道, まわり道～

第1回 壮絶なる「跳ね馬」のものがたり
段 純恵 (モータースポーツライター)

138

技術会通信

会員 140
 会議予定 141
 2024-2025年度 会務担当役員 報告 147
 2024年春季大会 報告 148
 第14回定時総会 報告 149
 第4回若手技術者交流会 報告 149
 第15回技術教育賞 報告 150
 2024年度会誌編集委員会紹介 152

次号特集

年鑑

2023 年中の自動車及び関連分野の動向, 統計データなどの記録的資料として発行します。

乞うご期待!!

今月の表紙

Honda CB650R E-Clutch

CB650R E-Clutchは, コンパクトでダイナミックなスタイリングに, 官能的な走りの喜びをもたらす直列4気筒エンジンを搭載. 最適なクラッチコントロールを自動制御する「Honda E-Clutch」を採用.

車名・型式	ホンダ・8BL-RH17 (通称名CB650R E-Clutch)
全長 (mm)	2,120
全幅 (mm)	780
全高 (mm)	1,075
車両重量 (kg)	207
車両定員 (名)	2
最小回転半径 (m)	2.8
総排気量 (cm ³)	648
最高出力 (kW [PS] /rpm)	70 [95] /12,000
最大トルク (N・m [kgf・m] /rpm)	63 [6.4] /9,500



読者の皆様へ

本誌アンケートのお願い

皆様の声をお聞かせください



アンケートの
ご回答はこちら



設問は9問、
3分ほどで
ご回答いただけます!

会誌電子ブックのご案内

- 電子ブックの印刷時は, 高解像度版PDFをご利用ください。
- PDFのテキストコピー機能をご利用

